

研修報告書

2025 年 1 月

研修名 : 2024 年度基礎研修Ⅱ (現任者研修)

内 容 : ソーシャルワーク実践を行う上で必要な自己覚知の重要性について学び、自分の依って立つ価値観を知ることができることを目的とする。

講 師 : 愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター
公認心理師 助教 小手川 雄一 氏



開催日時(集合研修): 2025 年 1 月 26 日(日) 14:00~17:00

開催場所: フリースペースジョー・プラ

参加者数: 11 人

報告内容:

今回の研修では今年 3 月に開催される四国ブロック医療ソーシャルワーク大会のテーマである共同意思決定に向けた前段階として、自己理解・他者理解・信頼関係について公認心理師の立場から講義いただきました。自己理解・自己覚知を行うことは、対人援助職として必要なプロセスであり、自分のコミュニケーションや捉え方の癖をセルフチェックリストを用いながら行いました。支援者側だけではなく、患者自身にもさまざまなバイアスがかかっている中で意思決定を行っていることを理解することの重要性について再認識することが出来ました。研修内ではロールプレイを行い、自分自身の面談内での傾向を他者から客観的にみてもらうことを通じて、集合研修だからこそ得られる気付きもありました。研修終了後も、参加者同士が直接話ができる貴重な機会を有効的に活用して交流を図られていました。今後も感染に十分留意しながら、集合研修も取り入れ県内外の MSW 同士のネットワーク拡大と、より密な連携が図れるような研修の企画・運営を行いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

報告者: 池田聖

お知らせ:

2025 年 3 月 2 日(日) 四国ブロック医療ソーシャルワーク愛媛大会 (会場)にぎたつ会館
お申込みいただきました方には、開催までに別途お知らせいたしますのでご確認ください。